

事務事業名		自主文化事業			担当部	教育委員会事務局	担当課	生涯学習課								
実施計画		2	年目													
新基本計画		市政戦略編	○	分野別計画編	4	文化・スポーツ	15	文化振興	1	市民が文化芸術に親しめる機会を充実します						
予算区分		一般会計		款	10	教育費	項	5	社会教育費	目	5	文化振興費	大	4	中	1
根拠法令・個別計画		① 小牧市文化振興ビジョン ②			③											
目的	何(誰)を対象に	芸術文化に触れる機会の少ない市民														
	どのような状態にするか	様々なジャンルの一流の演奏家・アーティストを招聘し、本格的で良質な芸術文化にふれる機会を提供することにより、文化芸術に触れるきっかけをつくり、文化芸術への関心を高める。														
手段	どのような事業を実施するか	<p>○自主文化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民会館、各市民センターで音楽、演劇・バレエ、落語等の鑑賞事業を開催する。 <p>○こども夢・チャレンジ文化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こども向けの体験事業、小牧戦国少女隊活動支援、小牧市民舞台芸術祭開催事業等の文化事業をととしてこどもの夢・チャレンジを応援する。 <p>○自主文化事業鑑賞友の会事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主文化事業の鑑賞の機会を通して、会員相互の交流及び芸術・文化の向上に寄与することを目的とし、自主企画のコンサートや研修会を実施する。 														
	事業内容															
事業の概要	28年度	<p>○自主文化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・cobaサマーセッション(東部市民センター)、サンリオファミリーミュージカル(市民会館)、駒来寄席「春風亭小朝」、”昭和”名作キネマ鑑賞会(市民会館)、中部フィル定期演奏会(市民会館)、高嶋ちさ子ピアノクインテット(市民会館) <p>○こども夢・チャレンジ文化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こどもたちが地元で家族や友人とふれあい、故郷に愛着を持つことを目的に、小牧山でレクリエーションなど親子向けの催しを行った。市内で活動する4団体の公演による市民舞台芸術祭を開催した。歌とダンスで小牧をPRする小牧戦国少女隊の活動支援を実施した。 <p>○自主文化事業鑑賞友の会事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主文化事業の鑑賞の機会を通して、会員相互の交流及び芸術・文化の向上に寄与することを目的とし、自主企画のコンサートを2事業及び研修会を実施した。 														
	29年度	こまき市民文化財団が実施														

事業費	財源内訳 (千円)		H28		H29
		合計	30,263	26,301	当初予算額
		国支出金			
		県支出金		1,000	
		地方債			
		その他	11,073	8,934	
		一般財源	19,190	16,367	
	特定財源の説明	第31回国民文化祭・あいち2016市町村事業 費補助金1,000 自主文化事業等入場料8,934			
	事業費内訳 (千円)	細々節	H28		H29
			当初予算額	決算額	当初予算額
		社会保険料	524	442	
		臨時嘱託職員賃金	3,165	2,930	
		普通旅費	35	9	
		特別旅費	22	20	
消耗品費		215	144		
印刷製本費		1,341	867		
手数料		1,028	395		
自主文化事業開催委託料		19,868	19,100		
自主文化事業鑑賞友の会委託料	865	864			
子ども夢・チャレンジ文化事業開催委託料	3,200	1,530			
従事者数	正職員(人数)	0.25	0.25		
	その他職員(人数)	0.50	0.50		

業績及び自己評価	ステップⅠ	影響を与える展開方向の指標		単位	目指す方向性	基準値	H26	H27	H28	H29	
		①	市主催の文化芸術イベントへの来場者数	人	→	32,331	33,357	39,690	37,077		
		②									
	基本施策の展開方向の指標に対する影響(貢献等)										
	H28 実施結果	宝くじ文化公演事業、第九演奏会の皆減により、来場者数が減少した。自主文化事業の入場者数は企画の内容に左右されるため、年度によって来場者数に変動がある。									
	ステップⅡ	事業の成果指標		単位		H26	H27	H28	H29		
		①	入場者数	人	目標	5,000	5,000	5,000	-		
					実績	4,183	4,953	3,713			
		②			目標						
					実績						
		事業の活動指標		単位		H26	H27	H28	H29		
	①	公演回数	回	目標	8	7	6	-			
				実績	10	7	6				
	②			目標							
実績											
事業の目標達成状況とその要因、実績増減の要因、今後の見通し											
H28 実施結果	公演回数、入場者数が昨年度より減少している。、宝くじ文化公演事業の不採択による減少が主な要因である。										
ステップⅢ	要因を踏まえた事業の見直し										
	H28 実施結果	今後は、こまき市民文化財団が企画実施する。専門性を活かし、魅力ある事業の展開と事業のPRなど市民が催しに参加しやすい体制を構築する。									

一次評価	判定	判定理由
	事業の方向性	平成28年度終了 平成28年度に事業を終了

二次評価	判定	判定理由	
	事業の方向性	平成28年度終了	一次評価のとおり。
	実計ヒアリング実施要否	不要	
事業の位置づけ	-		